

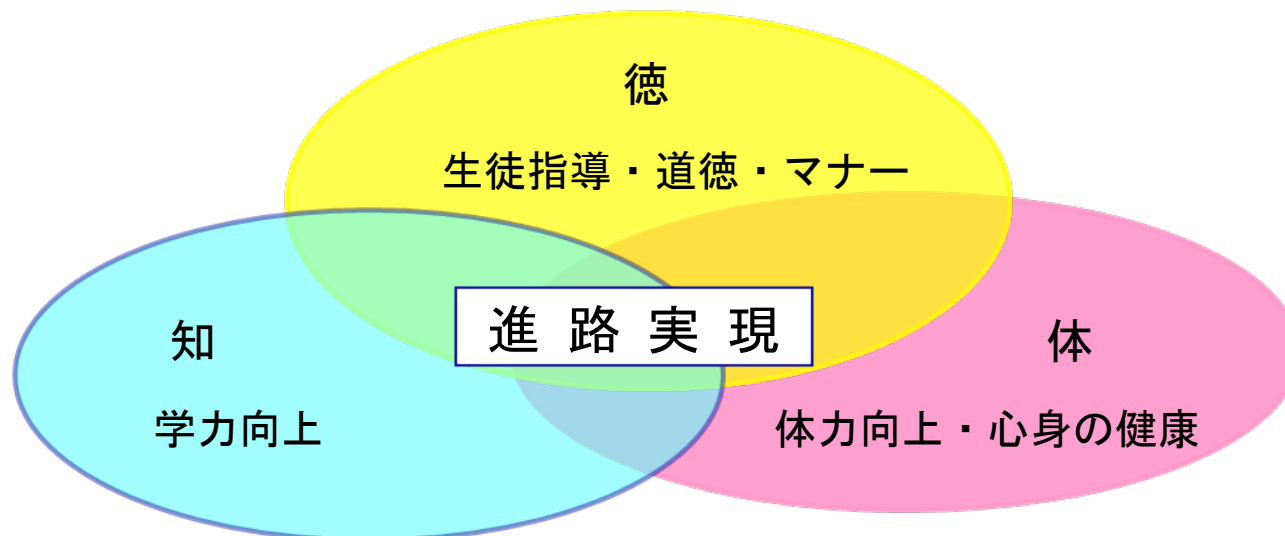
埼玉県立上尾鷹の台高校中期構想～鷹の台プラン(平成23年度～平成25年度)

平成24年(2012年)2月16日策定

上尾鷹の台高校は、平成20年4月に開校し、校内指導体制の整備、教育活動の定着、新入試制度への対応に重点をおき取り組んできました。温かくかつ厳しい生徒指導により、落ち着いた学習環境のもと、生徒たちは勉強や学校行事に取り組んでいます。

平成20年度から22年度までの第1期の成果を引き継ぎ、さらなる発展を目指して、中期構想を策定しました。中期構想は、平成23年度から平成25年度の3年間に行うべき教育活動及び到達目標等についてまとめたものです。

〈基本理念〉 学力を伸ばし、思いやりとすこやかな体を育む鷹の台教育



5つの基本目標と3年後の到達目標等

1 基礎・基本を大切にし、自ら学ぶ力の育成

- 授業評価や授業研究を行い、授業のレベルアップを図ります。
- 鷹の台高校「ようよう夢プラン(学力・体力向上計画)」を推進します。

[3年後の到達目標]

- ・授業に意欲的に取り組んでいる生徒の割合 90%以上
- ・学力の伸長を実感できた生徒の割合 90%以上
- ・資格取得試験合格者の増加
- ・漢字検定、英語検定2級合格者 10人以上
- ・埼玉県高校生専門資格等表彰制度による表彰者 20人以上

<主な方策>

- ・生徒の授業評価を活用し、各教科で授業研究を行う。
- ・各学期に1回授業に関する研修会を行う。

2 志を高くもち、自らの生き方を考える力の育成

- 卒業後の進路を見据えた進路指導のさらなる充実を図ります。
- 社会情勢を知り、自らの生き方を考えるキャリア教育を推進します。

[3年後の到達目標]

- ・進路実現に向けて積極的に取り組んだ生徒の割合 90%以上
- ・実力テストの受験者数の増加
- ・大学等の公募制推薦や一般受験の合格者数の増加

<主な方策>

- ・計画的、組織的に進路補習を行う。
- ・生徒が主体的に進路学習に取り組めるキャリア研究ノートを作成する。

3 礼節を重んじ、他者を尊重できる力の育成

- 進路指導と連携した生徒指導を行います。
- 思いやりの心や他者とともに生きる態度を育成します。

[3年後の到達目標]

- ・けじめがあり、充実した高校生活を送っていると思う生徒の割合 90%以上
- ・相手の立場を思いやり、誠実に行動できる生徒の割合 90%以上
- ・皆勤及び無遅刻の生徒の増加

〈主な方策〉

- ・計画的にマナーアップキャンペーンを実施する。
- ・組織的な生活指導を継続する。

4 部活動を通じた人間形成

- 心身ともにたくましい人間を育成します。

[3年後の到達目標]

- ・部活動に主体的に取り組んでいる生徒の割合 90%以上
- ・各部活動の目標達成

〈主な方策〉

- ・活動の成果を確認する場(練習試合、発表会等)を増やす。
- ・各種講習会を実施する。

5 ボランティア精神の涵養(かんよう)

- 校外での美化活動に取り組みます。
- 地域との連携をさらに強固にします。

[3年後の到達目標]

- ・地域との交流に参加する生徒の増加
- ・生徒による美化活動の定着

〈主な方策〉

- ・小・中学校、自治会やロータリークラブ等と交流する。
- ・安全な通学路を整備する。